

資料2

富士見市第二期子ども・子育て支援事業計画 新規設問案

就学前のみ

新規案1 幼児教育・保育の無償化の場合の働き方の変化

→幼児教育・保育無償化の場合の働き方の変化があるかを把握

問 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、保護者(母親、父親)の働き方は変わりますか。
(それぞれ〇は1つ)

■幼児教育・保育の無償化とは(2019年1月時点の状況であり、今後変更の可能性があります)

国は、2019年10月から次のような無償化を実施する予定です。

- ・幼稚園：家庭の所得に関わりなく月額25,700円を上限に保育料を無償化
 - ・保育所：3～5歳児は家庭の所得に関わりなく保育料を無償化
0～2歳児は市民税非課税世帯の保育料を無償化
 - ・認定こども園、地域型保育、企業主導型保育：幼稚園、保育所を利用する場合と同じ
 - ・幼稚園の預かり保育：保育の必要性の認定を受けた場合、幼稚園に加え、利用実態に応じて、月額11,300円までの範囲で無償化
 - ・認可外保育施設等：3～5歳児は月額37,000円を上限に保育料を無償化
0～2歳児は保育の必要性があると認定された市民税非課税世帯について、月額42,000円を上限に保育料を無償化
- ※認可外保育施設等はファミリー・サポート・センターなどを含む
- ・就学前の障害児の発達支援：保育料を無償化
- ※幼稚園、保育所、認定こども園等とこれらの発達支援の両方を利用する場合は、ともに無償化

(1)母親	(2)父親	
1	1	働き方に変化はない
2	2	フルタイムからパート・アルバイト等に変える
3	3	フルタイムから就労をやめる
4	4	パート・アルバイト等からフルタイムに変える
5	5	パート・アルバイト等から就労をやめる
6	6	現在は就労していないが、フルタイムで就労する
7	7	現在は就労していないが、パート・アルバイト等で就労する

就学前のみ

新規案2 定期事業の利用意向・幼児教育・保育無償化の場合の変化

→定期事業の利用意向を把握。そのうえで、幼児教育・保育無償化の場合に、子どもの年齢によるニーズの変化、希望する事業の優先度等を把握し、需給調整に活用

問 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業をお子さんの年齢ごとに2つまで、下欄〔事業選択肢〕の中から選び、該当欄に数字をご記入ください。また、現在国で検討を進めている「幼児教育・保育無償化」が実現した場合の希望について、お答えください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
例)今年度1歳で、小規模保育とファミリー・サポート・センターを利用している場合		5、11	5、11	3、11	3	3
第1希望						
第2希望						
幼児教育・保育無償化の場合						

【事業選択肢】 上の四角にあてはまる選択肢をそれぞれ下から選んで記入

0歳	1歳	2歳	3・4・5歳
			1. 幼稚園
			2. 幼稚園と幼稚園の預かり保育
			3. 保育所(認可保育園)
			4. 認定こども園
			5. 家庭的保育
			6. 事業所内保育施設(利用できる年齢は施設によって異なります。)
			7. 家庭保育室
			8. その他の無認可の保育施設(利用できる年齢は施設によって異なります。)
			9. 居宅訪問型保育
			10. ファミリー・サポート・センター(0歳以上小学校6年生までが対象)
			11. 緊急サポートセンター(0歳以上原則小学校6年生までが対象)
			12. 小規模保育事業
			13. その他(具体的に:)
			14. 利用を希望しない

【幼児教育・保育無償化の概要】※未確定

○3～5歳児の認可保育サービス、幼稚園、認定こども園の利用は全世帯無償化

○0～2歳児の認可保育サービス、認定こども園の利用は住民税非課税世帯が無償化

新規案3 子育てに関する情報の入手源・今後の希望

→子育て施策に関する情報源の状況や今後の意向を把握し、効果的な情報発信の検討に活用

問 あなたは、富士見市の子どもに関する施策などの情報をどのような方法で受け取っていますか。
また、今後どのような方法で受け取りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1. 市の広報やパンフレット	1. 市の広報やパンフレット
2. 市ホームページ	2. 市ホームページ
3. 市子育てガイドブック	3. 市子育てガイドブック
4. 市役所の窓口	4. 市役所の窓口
5. 地域子育て支援事業	5. 地域子育て支援事業
6. 利用している幼稚園、保育所、学校	6. 利用している幼稚園、保育所、学校
7. 家族や知人からの情報	7. 家族や知人からの情報
8. SNS（ツイッターなど）	8. SNS（ツイッターなど）
9. 子育て応援情報モバイルサイト「スマイルなび」	9. 子育て応援情報モバイルサイト「スマイルなび」
10. その他（ ）	10. その他（ ）